

東京都作業療法士会 5月第2回定例理事会抄録

日時：平成23年5月22日（日）

場所：首都大学東京 荒川キャンパス

参加者：14名

三役：田中、長井、小林、財務部：木下、教育部：下岡、学術部：小田川、谷村、広報部：田中義、野村、福祉用具部：池上、栗沢、事務局：池田、大田黒、議事録係：中里

I. 各部審議事項

1. 事務局

1) 事務局長引継ぎの件に関して

現事務局長が9月いっぱい、任期途中ではあるがその職を辞することとなった。総会后、現在の事務局長から新事務局長中里氏（現事務局員）への引き継ぎ作業を開始する。 ⇒ 承認

2) FAXでの一斉送信開始による電話回線の検討に関して

FAXでの一斉送信を開始したが、今後頻度にもよるが、一斉送信に時間がかかるため電話につながりにくい状況ができることが予想される。頻度にもよるため、今後の情報発信の頻度などに合わせて電話回線の本数を検討していく。 ⇒ 継続審議

2. 学術部

1) 学術雑誌創刊号目次に関して

平成24年度発行に向けて現在、目次案を検討している。原稿依頼などの件で了承を得ていないものがあるため、引き続き依頼を行っていく。 ⇒ 継続審議

2) 新部員承認に関して

石橋仁美氏（東京工科大学 医療保健学部 作業療法学科）

鈴木絵里子氏（初台リハビリテーション病院）

西原由起氏（福寿会）

を学術部員として委嘱する。 ⇒ 承認

3. 広報部

1) モバイルWiFiルータの購入について

部員の広報活動の円滑化を図るために、モバイルWiFiルータの購入を行うことを検討している。また、編集や部会の活動などでメールでのやりとりが必要となるため、活用することを考えている。必要性の有無も重要であるが、部員に平等にネット環境を与えることは難しい。他の方法も含めて、作業の効率化を図る方法を部員間で再検討を依頼する。 ⇒ 継続審議

4. 保険部

1) 部員の承認に関して

昨年度より、訪問リハビリテーション実務者育成研修会の担当スタッフとして、三役内での下位組織として動いていただいていた川又氏、田邊氏に関して、今年度は保険部内の下位組織として昨年同様動いていただくよう移植を行う。 ⇒ 承認

5. 福祉用具部

1) 都士会パンフレットの作成に関して

都士会の活動を広く一般向けに広報するためのパンフレットの作成を検討する。活用補法としては、広報部での展示会やその他事業の際の広報活動に活用することや、関係機関への説明などに活用を予定している。項目や内容の検討を行うために、事務局内で他県士会の調査を行う。 ⇒ 継続審議

2) 福祉用具部備品の保管に関して

現在、福祉用具部の備品が部員の所属施設にて保管されている物がある。今年度内に都士会の備品として事務所に保管できるようにしたい。移転作業に伴い、事務所での保管方法を検討する。 ⇒ 継続審議

6. 三役

1) FAX一斉送信の実施権限に関して

FAXの一斉送信を行う場合、実施権限は基本的には理事会での承認にて行う。急ぐ場合は理事のメーリングリストで確認し発送を行う。緊急性高く即日対応の場合は三役協議にて実施する。 ⇒ 承認